



のあだより 10月号

土曜開所日：

10月7日、21日、28日

11月4日、11日、18日

9月はなかなか秋風が吹かない残暑続きでした。

子どもたちも微熱や咳、体調不良、風邪気味などで休む子がいました。学校によってはコロナやインフルエンザで学級閉鎖もありました。10月に入っても体調不良の子がポツポツあり、夏の暑さで体力がかなり奪われたのではないと思われるほどです。今月運動会がある公立校が多いです。お天気に恵まれ、体調良好で当日出席できますように。

今月は23日、30日の月曜日代休の学校は1日保育を予定しています。

- 10/25(水) クラシックライブ
- お習字 10/5,19,26(木)
- ジェニーと遊ぼう
10/6,13,20,27(金)
- フライングフライデー (第4金)
10/27(金)
- ジョイジョイタイム 10/3,12,18,24

杉浦正明編著

「児童精神医佐々木正美のことばの森」から引用

＜制限＞p.31

◆今の子どもたちは、制限ばかり加えられて自由な気持ちの発散がない。気の毒だ。

◆子どもは、自分たちで約束し合ったルールや制限の中で活動したがる。

お抹茶

毎月第3水曜日に、ユトリ一口でも教えてくださっている成澤先生のお抹茶があります。毎回きちんとお着物で季節の掛け軸や茶花も用意してくださり、学童のあの和室がこの日ばかりはすてきなお茶室になります。いつも元気すぎるのあっ子たちもちゃんと座ってお道具扱いや帛紗たたみの手捌きを教わったり、自分でも点てたり、最初の頃は苦〜いといって渋い顔をしていた子も今では美味しいお菓子と一緒に楽しんでいます。

ジェニーと遊ぼう

毎週金曜日のオーストラリアからの宣教師ジェニーさんの英語アクティビティー『ジェニーさんと遊ぼう！』は3年続いています。小学校教師や障害児教育の経験を生かした楽しいレッスン。のあっこたちにとっては遊びを通して生きた英語を学ぶよい機会になっています。英会話だけでなく、ふだんなかなか手が回らないところのお掃除や片付けなど隠れた大切な仕事をもしてくれているジェニーさんは、学童のあにとってなくてはならない存在です。

＜スタッフの独り言＞

遊びの中で子どもたちは、「これやろう」と誘ってもルールを知らないと「やだやりたくない、こっちのほうがいいとか、それならこうしたほうがいいとか、新しいものにいきなりチャレンジするのはイヤ、やるなら自己流でローカルルールをどんどん付け足してやりやすいようにしたい」ということが多いです。大人の側からの指示ではなかなか素直には動かない子どもたち。以前はこうだったのになあ、すぐ食いついてきたのになあ、とかの回顧的なコメントはアウト、子どもの気持ちに寄り添い、子どもど真ん中のかかわりを探りながら行こうと思います。

聖書のことば 「・・・自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい」 エペソ人への手紙



お習字や書道というよりアート？

9月半ばより人数で再開しました。毎週硬筆と毛筆を交互に取り組んでいます



が、木曜夕方実施（今後曜日変更の可能性もあります）参加者は少数で大部分の子どもはお習字より遊びたい気持ちが強いです。他の子がやらなくてもやりたい気持ちの強い子たちが参加しています。

今までにない不思議で面白い発見は、「やってみたい、自分流でいいから、好きなように書きたい」気持ちが強く、「習う」という感覚ではないのかなあ？とスタッフは不思議な気持ちになることがあります。「自由で斬新な流れ」にしばらくつき合って行こうと思っています。「ここんところは、こうしたらいいよ」というアドバイスに「これでいいの、なおすのいや、ねーほかのじもかきたい！」「このお手本を何度も練習してみようよ」との勧めに「いやだ、べつのがいい。えもかいていい？」今のところ「書道」にはならず「自由な毛筆アート」になっています。

チャレンジプログラム発表会＆表彰式

夏休みから、取り組み続けていたチャレンジプログラムの発表会を10月4日に、表彰式を10月5日と10月6日に行いました。（プログラム内容については「夏ものがたり」をご覧ください）

発表会は、自分の成果を発表する場として、できるようになった技や、覚えたことをみんなの前で発表しましたが、成果の発表と同時に、最後の最後のラストチャンスとして、発表会の時にみんなの前でできたら、ポイントゲットという特別サービスも行いました。この発表会での、ポイントも加算した上で、次の日に表彰式を行いました。1位は、夏休みからコツコツと頑張りを続けていた4年生のAくん。2位は、年々チャレンジして取り組み続けている6年生のBくん。3位は、AくんやBくんと一緒に頑張った5年生のCくん。4位は、最後の最後に追いついた6年生のDちゃん。5位は、初めての取り組みにも関わらず、めげずに頑張りを続けた1年生のEちゃんとなりました。今年のチャレンジプログラムは、これで一旦おしまいです、冬には、けん玉やコマの検定も行う予定なので、諦めずに挑戦する心を大切に取り組んでいけたらと思います。



暗くなるまで遊ぼう

年に1～2回ほど行う「暗くなるまで遊ぼう」を10月10日に行いました。

ここ数日は、涼しくなってきましたが、夏が暑かったということもあった影響か、子どもたちは室内で遊ぶことが多く、なかなか外で遊ぶ子がいませんでした。しかし、もう汗がダラダラと垂れるほどの暑さでも無くなってきたので、久しぶりにみんなで、第五公園に行き「暗くなるまで遊ぼう」を行いました。

「暗くなるまで遊ぼう」の時は、近くの自動販売機で、飲み物を一人一本購入しています。みんな自動販売機の前で、何にしようかな～と悩んで好きな飲み物を選んでいました。子どもたちは、普段なかなか行かない第五公園で時間も気にせず好きなだけ遊んでいましたが、この日は蚊がびっくりするほど多く、子どもたちも少しウンザリしている様子もありました😓

でも、その日の感謝報告の時にはみんな暗くなるまで公園で遊べて楽しかったといい思い出となりました。

